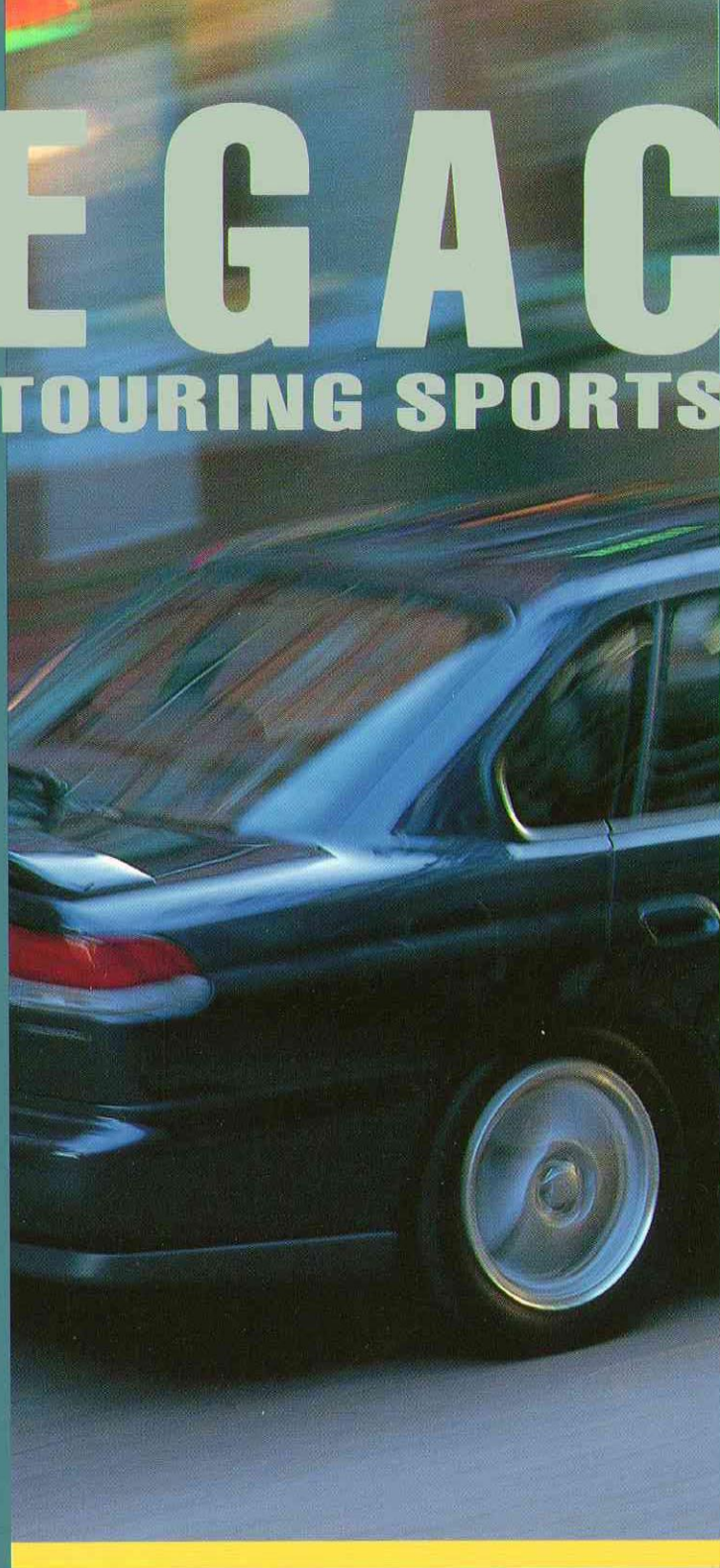


LEGACY

TOURING SPORTS



SUBARU.

走るのが好きですか。セダンが好きですか。

レガシィ・ツーリングスポーツ。この名前に、あなたはどんなイメージを持たれるでしょうか。

私たちは、その名に「進化するグランドツーリング」といった意味を込めました。

より速くへ、より速く、より快適に、そしてより安全に駆け抜ける能力、グランドツーリング。

正統セダンだからこそ求められる快適性、機能性。

本流スポーツセダンとしての走りの愉しさ、スポーティさの追求。

そして、長距離ランナーに求められる高度な安全性・耐久性。

それら、レガシィが生まれながらに備えていた資質を、

徹底的な洗練と熟成によりさらに磨き上げた時、スポーツセダンの新しい基準が生まれました。

レガシィ・ツーリングスポーツ。その豊かな走りのフィールを感じてください。

長く乗れば乗るほど実感できる、圧倒的な走りのクオリティを味わってください。

走ることを、そして、セダンというフォルムを愛するすべての人に贈ります。

LEGACY
TOURING SPORTS



94グッドデザイン選定商品

レガシィ・ツーリングスポーツ RS 通商産業省選定

PHOTO:RS コスミックブルーマイカ

METROTOWER II

4720 KINGSWAY



RS

PHOTO:コスミックブルーマイカ



RS

PHOTO: コスミックブルーマイカ ABSはメーカー装着オプションです。



GT

PHOTO: モリファンクレーマ スタジオ



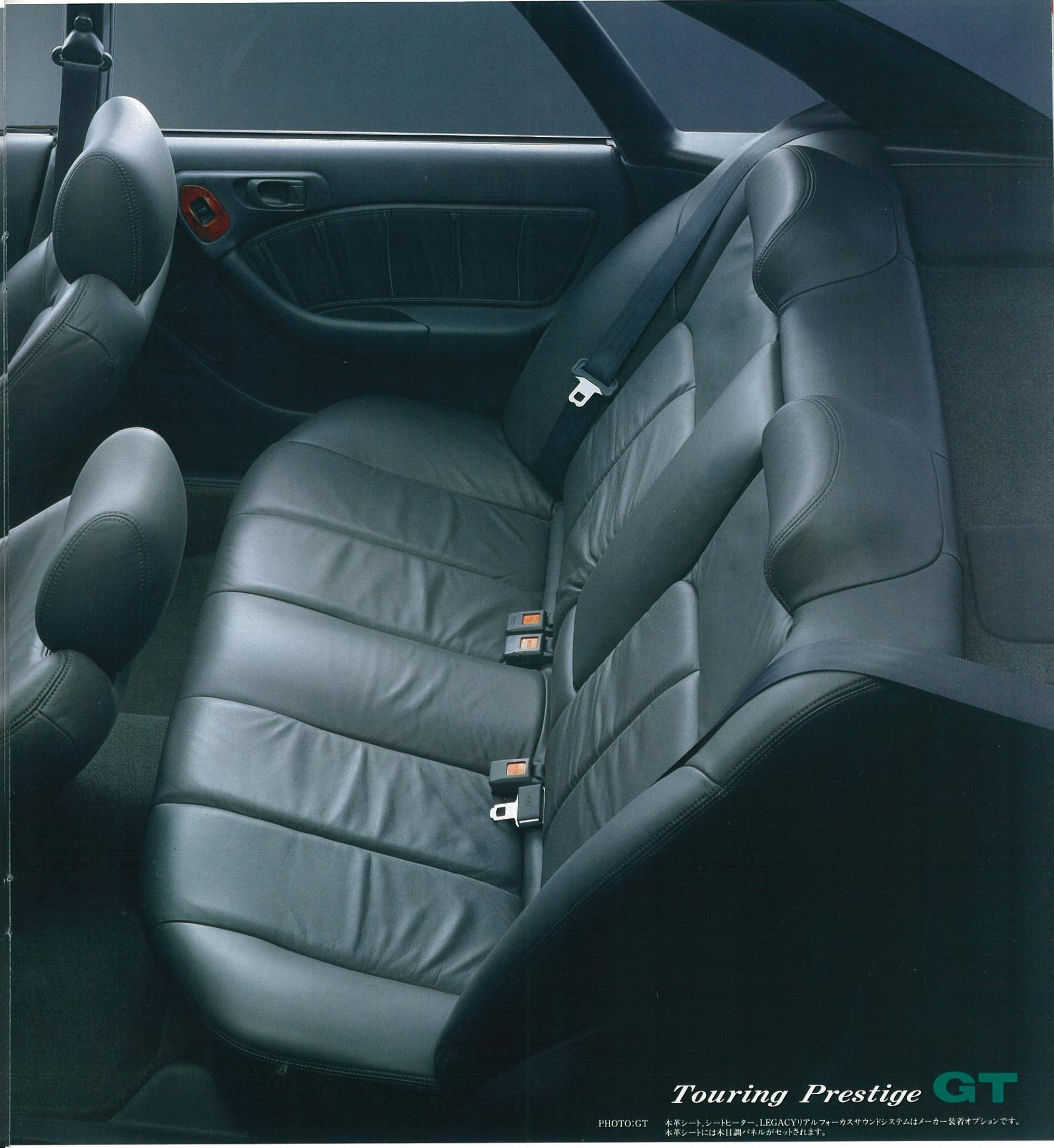
Driving Zone **RS**

PHOTO:RS LEGACY IIアルフォーカスサウンドシステムはメーカー装着オプションです。



Touring Pleasure **RS**

PHOTO:RS LEGACYリアルフォーカスサウンドシステムはメーカー装着オプションです。



Touring Prestige **GT**

PHOTO:GT 本革シート、シートヒーター、LEGACYリアルフォーカスサウンドシステムはメーカー装着オプションです。本革シートには本日調パネルがセットされます。

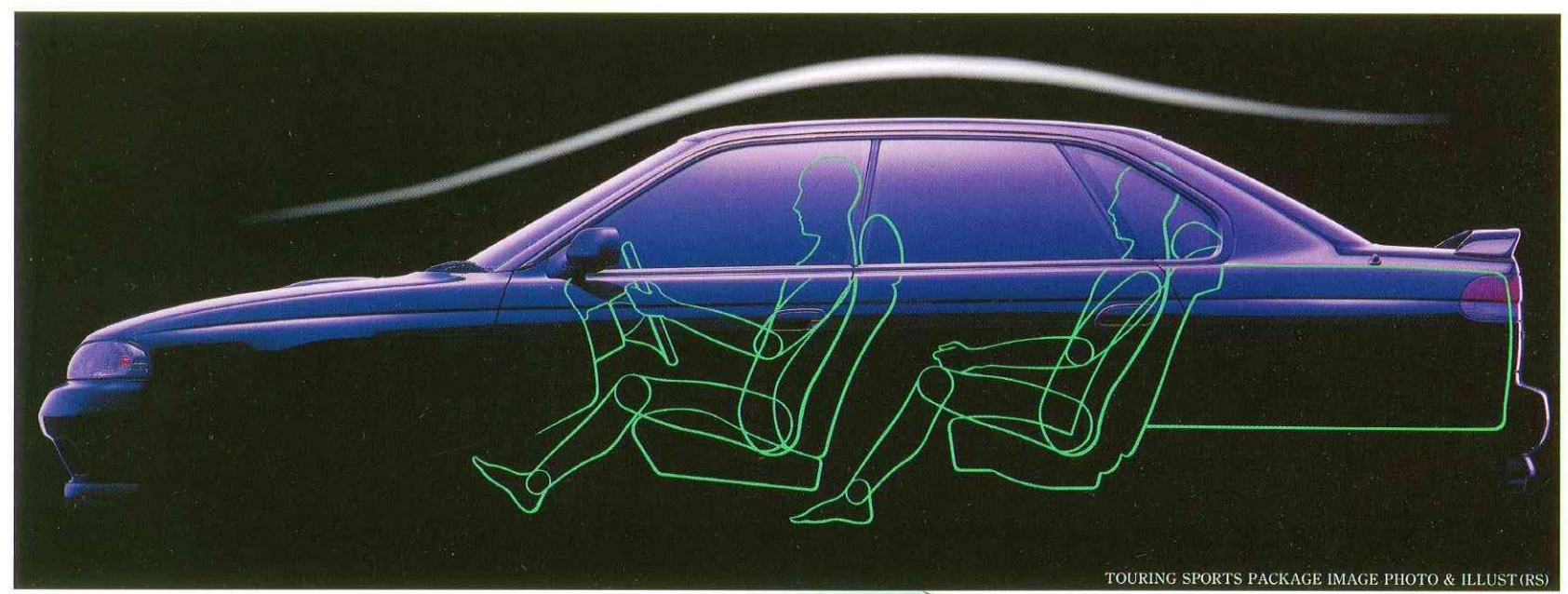
TOURING SPORTS PACKAGE

美しいスタイル、スポーティな走り、そして快適な居住性。2.0ℓセダンの理想形を実現したレガシィの「ツーリングスポーツ」パッケージ

レガシィは5ナンバー。ツーリングスポーツとしてのパフォーマンスの確保と、日本の道路状況を考慮した時、全長4595mm、全幅1695mmというサイズがベストと考えたからです。そのサイズの中で、走る愉しさと高度な安全性、快適性を徹底して追求しました。ホイールベースの延長、ルーフ長とガラスエリアを大きく取ったキャビン、そして、ゆとりあるラゲッジスペースを確保したハイデッキテールなどにより、乗る人すべてが十分な荷物とともにロングツーリングを満喫できる快適性を実現。また、メカニズムは、走りに定評ある初代レガシィの基本レイアウトを継承しながら、ドライバーとメカニズムの一体感を重視し、さらなる洗練と熟成を実施。水平対向4気筒、高機能4WDシステムをはじめとする、オリジナリティあふれるメカニズムにより、ドライバーの意志と正確にシンクロしたハンドリングとアクセルレスポンス、そして、圧倒的な走行安定性を生み出します。さらに、それらの機能的要素を包みながら、ロングルーフ、6ライトウインドウキャビンを基本に、張りのある曲面とのびやかなアールで構成されたそのフォルムは、セダンの新たな機能美、精緻なメカニズムと高度な空力特性、優れた居住性が調和した、美しく、しかもセダンらしいスタイリングにより、2.0ℓセダンの理想ともいえるパッケージングを完成しています。



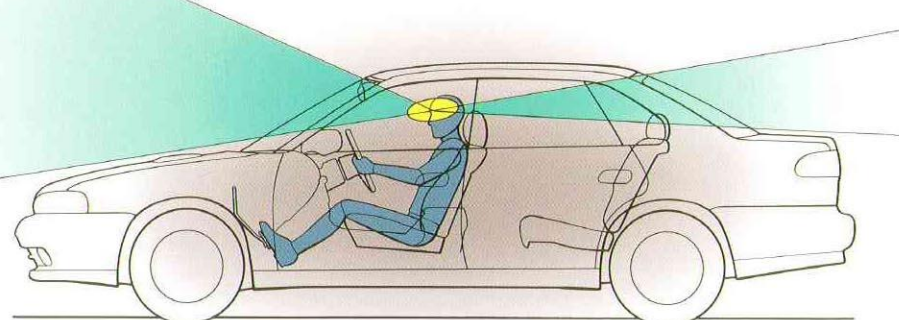
ファンクション&コンフォート。 スポーティな走りと正統セダンの 居住性を両立したツーリングキャビン。



TOURING SPORTS PACKAGE IMAGE PHOTO & ILLUSTRATION (RS)

ドライビングの快適性を高める視界と操作性 レガシイのコックピットは、ドライバーと走行環境との対話感をテーマに、特に視界のクオリティを重視して開発されました。通常、広ければ広いほどいいと思われがちな視界にも、実は最適のレベルがあります。必要以上の視界情報量は、高速走行やコーナリング時にドライバーの不安感を増大させる場合があるからです。レガシイは、視界内にきちんと存在するフロントフードにより、低速時の取り回し性を向上しています。さらに、コーナリング時の左右方向の視界、高速走行時の視界の情報量、後方視界などを十分考慮し、ピラー・ウィンドウ位置、形状を決定。最適な視界バランスで、走行時に必要な様々な情報をあらゆる速度域で的確に伝達します。また、計器類、操作系の各スイッチ類も、人間工学に基づいて位置、形状、操作時の節度感にもこだわって設定。計器類はドライバーのもっとも見やすい位置に、スイッチ類も手を伸ばせば自然に届く位置に配置しています。走り出した時、すぐに感じることができる安心感・信頼感。そして、ワインディングを、ハイウェイを走る時に感じる心地よいクルマとの一体感。レガシイの優れた視界と操作性のクオリティは、快適な走り大きく貢献しています。

乗る人すべてが走りの愉しさを味わえるゆとりの居住空間 レガシイのインテリアは、ツーリングスポーツとしての走る喜びを、ドライバーだけでなくすべてのパッセンジャーが、安全・快適に楽しめることをテーマとしています。それは単にスポーティさを演出するということではなく、ロングツーリングでも疲労感の少ない快適な空間を確保し、乗る人すべてが包み込まれるような走りの信頼感を味わえるように配慮されています。このためレガシイは、初代と比較してホイールベースを50mm延長。ツーリ



視界イメージイラスト(GT)

ングセダンとしての運動性を確保しながら、居住空間を大幅に拡大しました。ゆとりの中にも適度にタイトで一体感のあるキャビンは、フロントシート、リヤシートともに十分なヘッドルームとレッグスペースを確保。さらに、6ライクのウインドウレイアウトを採用しガラスエリアを広く取って、開放感に満ちた明るい室内を実現しています。

フロントシート コンパクトなメーターバイザーと低めのインストルメントパネルにより、明るく開放感のあるドライバーズシート。ヒップポイントはやや低めのスポーティなポジションで、長距離走行でも疲労の少ない最適なアポイントと適度な包まれ感を生み出しています。フロントシート形状は、車種性格に合わせて2タイプ。RSとTStyleRはホールド性を特に重視したスポーティバケットタイプとしたほか、全車にハイサポートシートを採用。GTの運転席にはシートスライド/チルト/リクライニングをスイッチ操作で調整できる電動パワーシートを採用しています。ステアリングは全車衝撃吸収タイプで、パワーステアリング/チルトステアリングを装備。RS、GT、

TStyleRには、フィット感に優れたMOMO製本革巻ステアリングを採用しました。

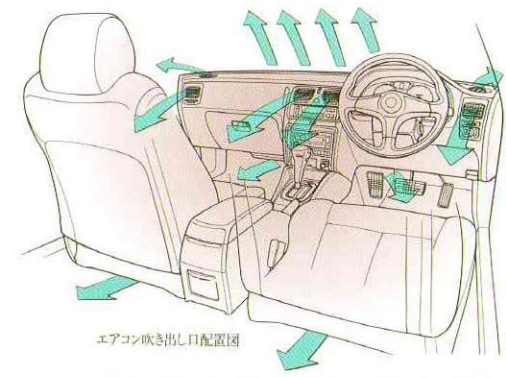
リヤシート ホールベースの延長により、初代に比較してレッグスペースを前後に拡大し、ゆったりとした足元の広さを確保。さらに、ヘッドルームを十分に確保しながら、ヒップポイントを前席に対して23mm高めに設定。後席に座る方にも、広い前方視界を提供します。また、後席の快適性を高めるセンターアームレストも装備した上、バックレストは便利な6:4分割可倒式トランクスルーを採用しました(LXを除く)。

トランクルーム ハイデッキフォルムにより大容量を確保。ノメンバーのすぐ上から開くトランクリッドにより使いやすさを高めました。床下にはサブトランクも設置(LXを除く)。

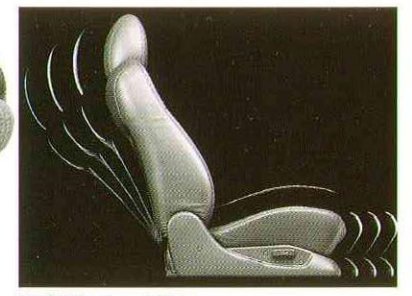
エアコン 快適な走りのために欠かせないエアコンは全車に標準装備しました。LXを除く全車に、温度設定するだけで常に室内を快適に保つフルオートタイプのエアコンを採用(LXはマニュアルエアコン)。また、環境保全に配慮しエアコン用冷媒には、オゾン層の保護に貢献する新冷媒(HFC134a)を採用しています。



PHOTO:RS



エアコン吹き出し口配置図



運転席電動パワーシート(GT)



6:4分割可倒式トランクスルー



トランクルーム

オーディオシステム ロングツーリングを想定した時、高品質なオーディオシステムの存在は欠かせません。レガシイのオーディオシステムはフロント(16cm×2)、リヤ(16cm×2)のスピーカーに加え、ドアミラー内側にツイーター(2.5cm×2)を設けた6スピーカーシステム(LXはフロント4スピーカー)。切れのある高音域と中低音域のきめこまやかな音像の定位を実現しています。ヘッドユニットは100Wハイパワーアンプ、フルロジックコントロールカセットデッキ、AM/FM電子チューニングラジオを一体化(LXを除く)。GTは以上の機能に加え、さらにCDプレーヤーとCDチェンジャーコントロールを内蔵し、ダイバシティアンテナも装備したハイグレードタイプのオーディオを採用。よりクオリティを追求したサウンドを楽しむことができます。

LEGACYリアルフォーカスサウンドシステム RS、GTにはメーカー装着オプションとして、DSP(デジタルシグナルプロセッサー)を搭載し、音場設計をレガシイ専用におこなったKENWOOD製の"LEGACYリアルフォーカスサウンドシステム"を設定。DSPのポジション、デジタルグラフィックイコライザー、ホールシュミレーション機能に加え、120Wハイパワーアンプ、電子ボリューム、AMステレオ、CDプレーヤー、CDチェンジャーコントロールを内蔵し、カーボンコーンスピーカーやダイバシティアンテナも装備。最新のシステムが、オーディオルームに匹敵するリアルな臨場感を再現します。



LEGACYリアルフォーカスサウンドシステム(KENWOOD製、RS-GTにメーカー装着オプション)



CDプレーヤー・100W高機能オーディオシステム(GT)



100W高機能オーディオシステム(RS、TStyleR、TS、Brighton)

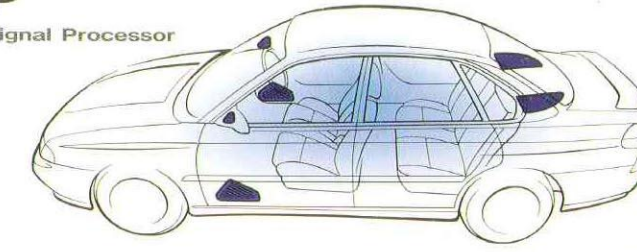


フロントツイーター



AM/FMマルチ電子チューナー・カセットデッキ(LX)

DSP
Digital Signal Processor

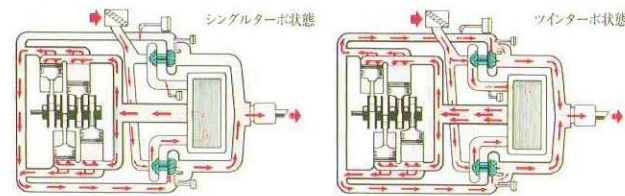


6スピーカーシステム(LXを除く)

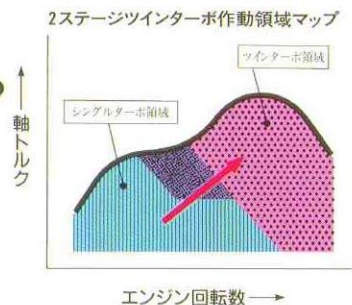
スポーティ&レスポンス。 理想的スポーツユニット、 BOXERが生み出すアドバンテージ。

すべてはその心地よいパワーフィールのために。さらに進化した“BOXER”エンジンレガシイは、エンジン性能をスペックだけで語りません。なぜなら、スペックに表われた最高出力や最大トルクは、エンジン性能のひとつの側面に過ぎないからです。それよりも、むしろ私たちは数字では表わすことのできない、エンジンとドライバーとの一体感を重視したいと考えてきました。それは一言でいうなら、エンジンとドライバーの対話感、すなわちパワーフィールという言葉に集約されるもの。スバルが水平対向4気筒エンジンにこだわり、セダンのパワーユニットとして使い続けて来た理由もそこにあります。高出力を余裕で受け止めるさわめて高いエンジン剛性。優れた回転・振動特性。軽量でコンパクト、しかも低重心で左右対称の理想的な重量バランス。水平対向エンジンが本質的に備えている高性能エンジンとしての資質は、私たちが理想とするパワーフィールを実現する最適の素材だったのです。スバルの長い経験と最新の技術を結果して生まれた、新世代の水平対向エンジン＝BOXER。私たちは定評あるこのパワーユニットをベースに、さらなるパフォーマンスの向上を目指して、徹底的な洗練と熟成を行いました。スペックよりも、人の感性をあくまでも中心とした繊細なエンジンのリファイン。そして、アクセルでクルマをコントロールする喜びまでも追求した徹底した走り込みにより、BOXERならではの高品質なパワーフィールをさらに進化させています。微かなアクセルワークに応える俊敏なレスポンスで、リズカルにコーナリングを愉しむ。伸びやかで緻密な回転フィールに身をゆだねて、ハイスピードクルージングを満喫する。そして、時にはアクセルにすこし力を入れて、シャープなダッシュとなめらかなリニアな加速感を味わう。まずアクセルを踏み込み、そのレスポンスを、吹け上りを味わってみてください。すべてのBOXERが備えた心地よいパワーフィールが、きっとあなたを魅了するはずです。

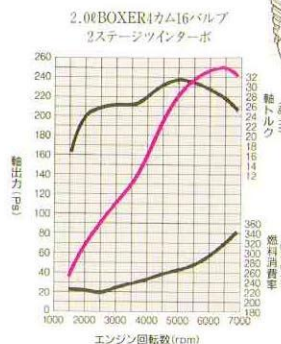
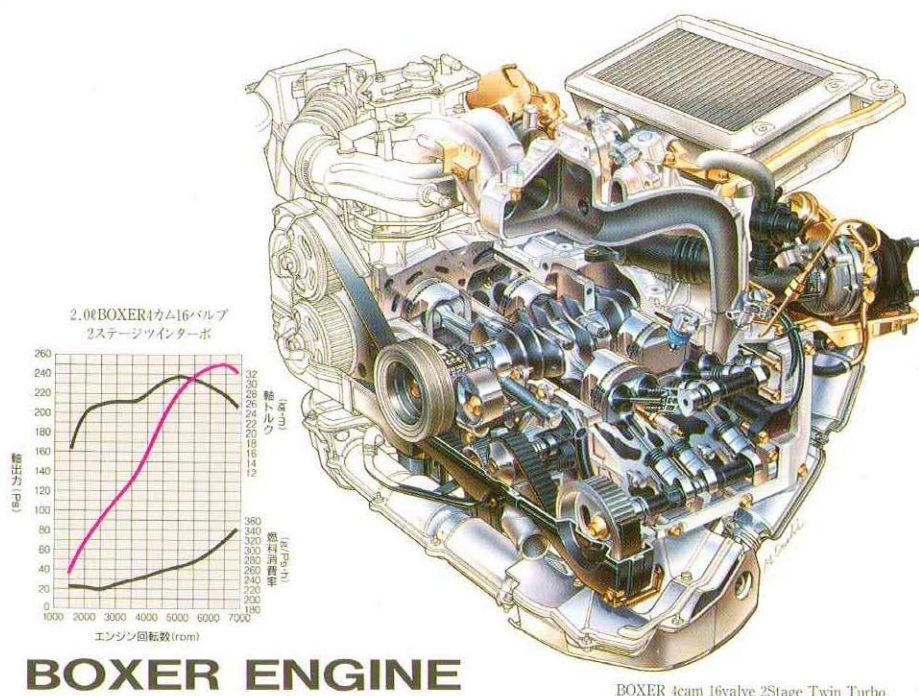
2ステージツインターボ動作概念図



**2Stage
Twin Turbo
250ps**



2.0L BOXER 4カム16バルブ・2ステージツインターボ ターボのイメージをくつがえすスムーズなパワーフィール。そして、アクセルワークを駆使したダイナミックなコーナリングさえ可能とする、ダイレクトなレスポンス。新開発の2ステージツインターボは、ターボならではの圧倒的な出力特性と大排気量NA(自然吸気)エンジンに匹敵するなめらかなレスポンスを両立。さらに優れた燃費性能まで実現した新世代のターボシステムです。レガシイの2ステージツインターボは、低回転域ではシングルターボ、高回転域はツインターボと回転域に応じてターボの作動個数を切り替え、ターボラグを大幅に減少。大排気量エンジンを思わせる中低速トルクと250psものハイパワーを実現しています。バルブ駆動には、4カム16バルブ方式を採用。フリクションロスが少なく、静粛性に優れたダイレクトプッシュ式とし、十分なバルブ面積を確保しました。さらに、燃料噴射システムには、各気筒ごとにインジェクターを持ち、各シリンダーの吸入工程にベストタイミングで順次燃料を噴射するマルチポイント・インジェクションシステムを採用。空燃比学習制御や点火時期学習制御などを一括して集中制御する総合電子制御システムを組み合わせ、エンジンをつねに最適状態に管理します。また、ツインターボユニットをエンジン背後に左右対称に配置。大容量インタークーラーも冷却効率に優れ、しかも軽量の空冷タイプとしてエンジン後部に設置するなど、重量配分にも十分配慮したターボシステムのレイアウトを採用。優れた運動性能の発揮にも貢献しています。(RS, GT)



2.0L BOXER 4カム16バルブ アクセルワークにシャープに応える心地よいレスポンス。そして、高回転域の伸びやかなフィールと湧き出るパワー。BOXER 4カム16バルブは、自然吸気水平対向エンジンの魅力を存分に味わえるパワーユニットです。2ステージツインターボ同様、4カム16バルブ方式、ダイレクトプッシュ式バルブ駆動を採用。燃焼室形状を最適化し、優れた燃焼効率を実現。さらに、各シリンダーにベストタイミングで燃料を噴射するマルチポイント・インジェクションシステム、各種制御を一括して管理する総合電子制御システムなど高度なメカニズムを採用しています。また、排気脈動を利用して中低速トルクを向上するとともに、心地よいBOXERサウンドを生み出す、専用設計の等長エキゾーストも採用。さらに、吸入ポート形状の最適化、カムプロフィールの見直しなど、細部にわたる入念なリファインにより燃焼効率を向上。静粛性を高め、経済性も大きく向上しています。(TStopR, TS)

2.0L & 1.8L BOXER 16バルブ 中低速域のトルクを強化し、日常域でのドライバビリティを特に重視したパワーユニット、それがBOXER 16バルブです。左右の各シリンダーヘッドにカムシャフトを持つ16バルブ方式に、ロッカーアームにはフリクションロス(摩擦損失)を低減するローラーロッカーを採用し、優れた燃焼効率を実現。さらに、常用域での扱いやすいトルクを重視してセッティングされた、マルチポイント・インジェクション、各種制御を一括して管理する総合電子制御システム、中低速トルクを増強し静粛性を向上する専用設計の等長エキゾーストなど、高度なメカニズムを惜しみなく採用。BOXERならではのスムーズなレスポンスと力強いトルク、優れた燃費により、ゆとりあるクルージングが楽しめます。(2.0 Brighton, 1.8 LX)

**2.0L BOXER 4cam 16valve
2Stage Twin Turbo**
MAX. POWER: 250ps/6500rpm
MAX. TORQUE: 31.5kg-m/5000rpm

2.0L BOXER 4cam 16valve
MAX. POWER: 150ps/6400rpm
MAX. TORQUE: 18.5kg-m/4800rpm

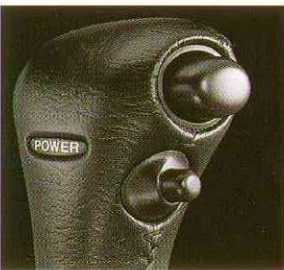
2.0L BOXER 16valve
MAX. POWER: 125ps/5500rpm
MAX. TORQUE: 17.5kg-m/4500rpm

1.8L BOXER 16valve
MAX. POWER: 115ps/6000rpm
MAX. TORQUE: 15.7kg-m/4500rpm

E-4AT=7ポジション電子制御4速フルオートマチック きわめてなめらかな変速フィール、そしてドライバーの意志のままにパワーを引き出せる高度なリニアリティ。レガシイのオートマチックトランスミッションは、操作性に優れた7セレクトポジション(1・2・3・D・N・R・P)を採用した高機能ATシステム。綿密な電子制御により不快な変速ショックを徹底して低減。シフトプログラムなどのリファインにより、伝達効率と操作感をさらに向上しました。また、セレクトレバーにはパワーモードスイッチを装備し、BOXERの高回転域を使ったアクティブな走りが楽しめます。さらに、スノーホールドモードスイッチも採用。このモードでは、Dレンジで自動的に2速発進となり雪道をはじめとする低μ路での発進に威力を発揮します。



E-4ATセレクトレバー PHOTO:RS



パワーモードスイッチ PHOTO:RS

TCS(トラクションコントロールシステム) 2WD車のトラクションを最大限に活用するためのTCS。スバルは、ABSとTCSを、走る、曲がる、止まるという一連のドライビング操作における、ひとつのアクティブセーフティ機構にとらえ、基本システムを共通化。エンジン制御に加え、ブレーキ制御も行うTCSを日本で初めてFF車に搭載しました。4輪のスピードセンサーにより駆動輪のスリップを判断し、一定値を超えると瞬時にエンジンへの燃料噴射とブレーキを制御し、駆動輪の空転を抑制。応答性と駆動力の確保に優れたこのシステムにより、ウェット路や雪道などの低μ路での発進・加速、コーナリングが誰でも安全にスムーズに行えます。また、TCSの作動はメーターパネルのランプで表示されるため、ドライバーはオーバーアクセルをいち早く知ることができます。

(2WD車にABSとセコでメーカー装着オプション)

TCS
Traction Control System



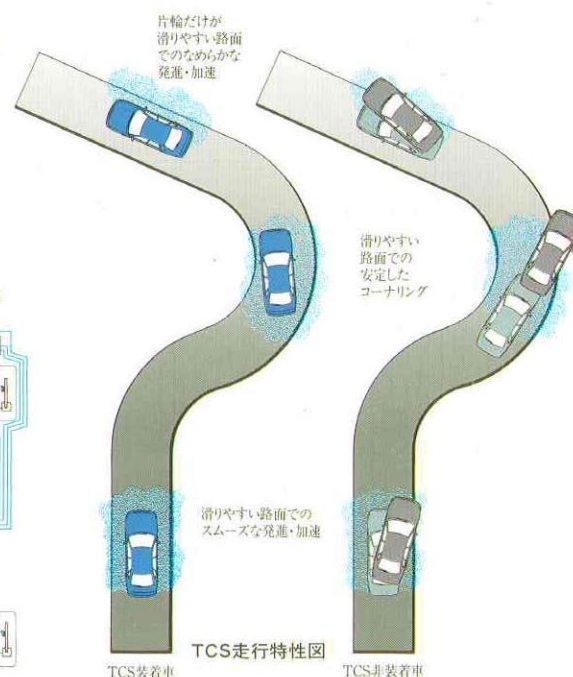
TCSランプ



TCSシステム図

油圧系統

電子制御系統



ハンドリング&スタビリティ。 走りのテクノロジーが実現する、 スポーツパフォーマンス。

ドライビングプレジャーの領域にまで踏み込んだ、アクティブセーフティメカニズム
レガシイは、サスペンションを含むシャシー性能だけで、走行安定性を語りません。なぜなら、2輪だけを駆動するクルマは、特にハイパワーを路面に伝える際に、トラクションやスタビリティの確保が困難になる場合があるからです。私たちスバルは、古くからアクシデントを未然に回避する能力=アクティブセーフティに着目。時代に先駆けて走行安定性に優れたFF車を開発。また乗用4WDシステムをいち早く導入するなど、つねにエンジンのパワーアップに先行して走行安定性を確保。FF、4WDの優れた能力を、操縦性・旋回性といった走りの愉しさの領域にまで拡大してきました。その中心となるのは、パワーを4輪に配分し走行安定性を高める4WD。低重心で軽量・コンパクトなBOXERユニットを縦置きに搭載。パワートレインを左右シメトリに、ストレートに配置する効率的なレイアウトにより、シンプルで軽量、しかもきわめて重量バランスに優れた4WDシステムを完成しました。その高度な運動性能と圧倒的なアクティブセーフティ能力は、ロングツーリングで遭遇するあらゆる状況で、あなたをかつてないドライビングプレジャーと信頼感で包みます。

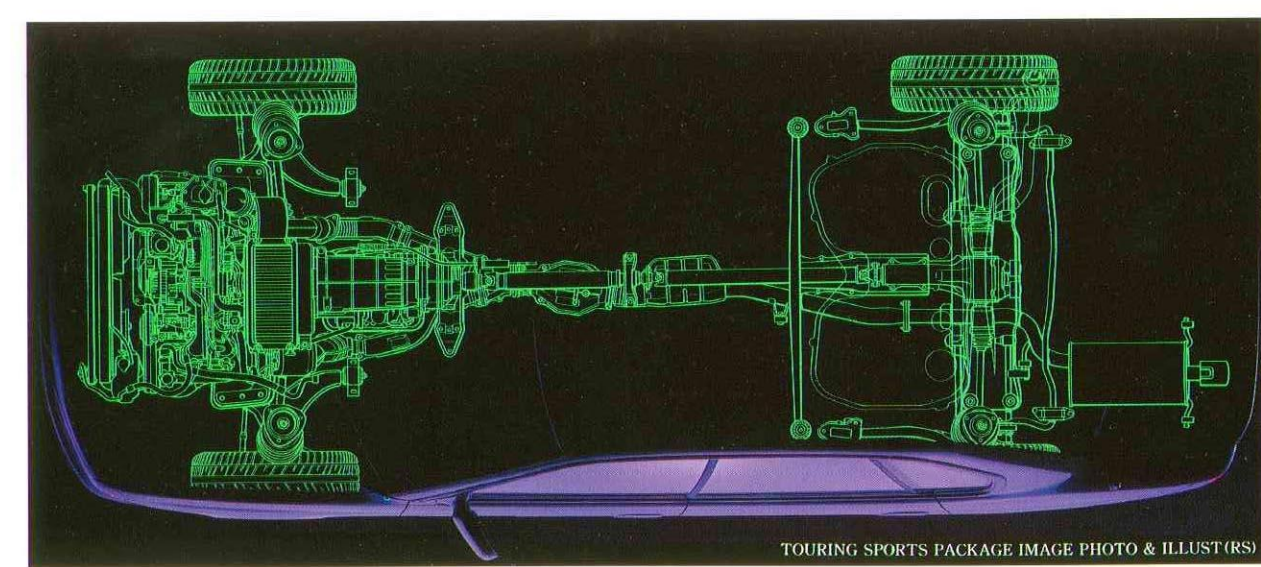
VTD-4WDシステム 250psものパワーを確実に路面に伝え、FRを思わせるナチュラルでスムーズな旋回性と、4WDの高度なスタビリティを両立する革新的ハイパワー4WD・ATシステム。それがVTD-4WD(不等&可変トルク配分電子制御4WD)システムです。通常は、前輪35/後輪65の不等比率でトルクを配分し、よりニュートラルなハンドリングを実現。低μ路では、走行状態に応じてLSD(リミットスリップコントロール)機構をアクティブに電子制御して、4輪にトルクをバリエーションに配分。

4WDならではの高度なスタビリティを発揮します。また、リヤデフにはビスカスLSDを装備。後左右輪のトルク配分をスムーズに最適制御し、あらゆる路面でハイパワーを安全・確実に引き出すことを可能としています。(RS/AT/AT-GT) VTD=Variable Torque Distribution

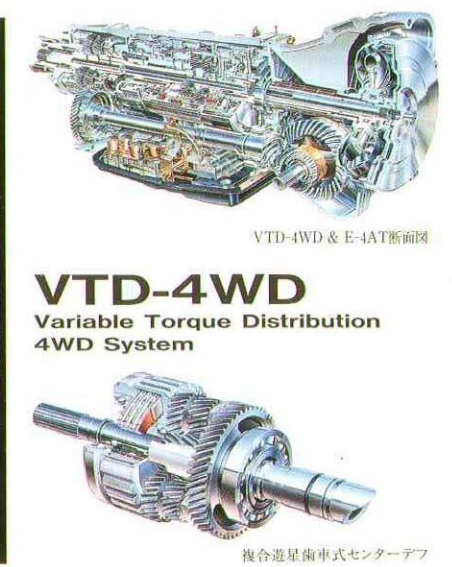
電子制御フルタイム4WD(アクティブトルクスプリット4WD) 前後輪につねに最適なトルク配分を行う電子制御システムを搭載した、AT専用のフルタイム4WDシステムです。車速、前後輪の回転差などの情報をコンピューターが解析し、リアルタイムで前後輪のトルク配分をアクティブに制御。つねに前後輪に最適なトルク配分を行います。さらに、E-4ATと密接に関連制御し、高度なスタビリティに支えられたハイスピード・イージードライビングの魅力を自在に楽しむことができます。(RS、GTを除く4WD・AT車)

ビスカスLSD付センターデフ方式フルタイム4WD 高度な運動性能と低μ路での優れた走行安定性を発揮する、マニュアルトランスミッションのための高性能フルタイム4WDシステムです。通常はセンターデフが前後輪に50:50の比率でトルクを配分。急激な発進加速や低μ路などで前後輪に回転差が生じると、ビスカス式のLSDにより、自動的にそれぞれのタイヤのグリップ力に応じたトルク配分に修正。つねに理想的なトルク配分を行い、あらゆる走行状況で高いスタビリティを発揮します(4WD・SMT車)。また、高出力エンジンを搭載するRSは、リヤデフにもビスカスLSDを装備。

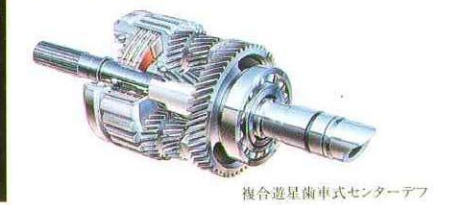
優れたシステムの継承と徹底した洗練・熟成が生み出すオン・ザ・レールの走り
レガシイは、新しいサスペンション形式やハイテクの導入で、ハンドリングや乗り心地を語りません。なぜなら、優れた走りを生み出すためには、何よりもひとつひとつのシステムを徹底して突き詰めていく姿勢こそが重要と考えるからです。このためレガ



TOURING SPORTS PACKAGE IMAGE PHOTO & ILLUSTRATION (RS)



VTD-4WD Variable Torque Distribution 4WD System



複合遊星歯車式センターデフ

シイは、グランドツーリングカーとして操縦安定性と乗り心地に定評のあった初代の基本システムを継承。よりスポーティで安心感のある走りを追求しました。開発において特に重視したのは、さらなる高剛性化と軽量化。サスペンションのみならず、ボディ、ステアリング、ブレーキ、そしてホイールやタイヤまで、徹底的な洗練と熟成により、剛性と軽量化の最適なバランスを実現しました。ドライバーの意志に即応して、思うままにクルマの姿勢をコントロールできる優れた回頭性。コーナリングではオン・ザ・レール感覚、超高速域でもがっしりとした信頼感に満ちたスタビリティ。そして、ピッチングやローリングをおさえたなめらかなしなやかな乗り心地。磨き抜かれたその走りは、あなたにかつてない走る喜びとたくいまれな信頼感を提供します。

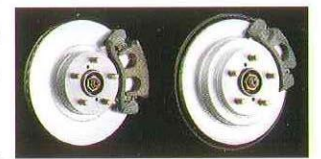
高剛性ロングストローク・ストラット式サスペンション サスペンションシステムは剛性と十分なホイールストロークの確保を目指して、4輪にストラット方式を採用。サスペンションのジオメトリー、ブッシュ類の形状・強度などを細部にわたって見直し、優れた接地性を実現しています。フロントはL型ロアアームを採用し、きわめて高い剛性を確保。システム全体の軽量化とあいまって、シャープなハンドリングを生み出しています。リヤはデュアルリンク式で、フロント同様、徹底した剛性の確保と軽量化を実施。さらに、車体のゆるやかな動きにも的確なダンピング性能を発揮し、ふわつきを抑え良好な乗り心地を実現するリニアコントロールバルブ付ダンパーを全車4輪に採用。心地よいコーナリングフィールとなめらかな乗り心地を生み出しています。

RS専用スポーツサスペンション レガシイの走りの象徴ともいべきRSは、オンロードスポーツとしての俊敏な走りを目指して、専用開発の脚回りを採用。より姿勢

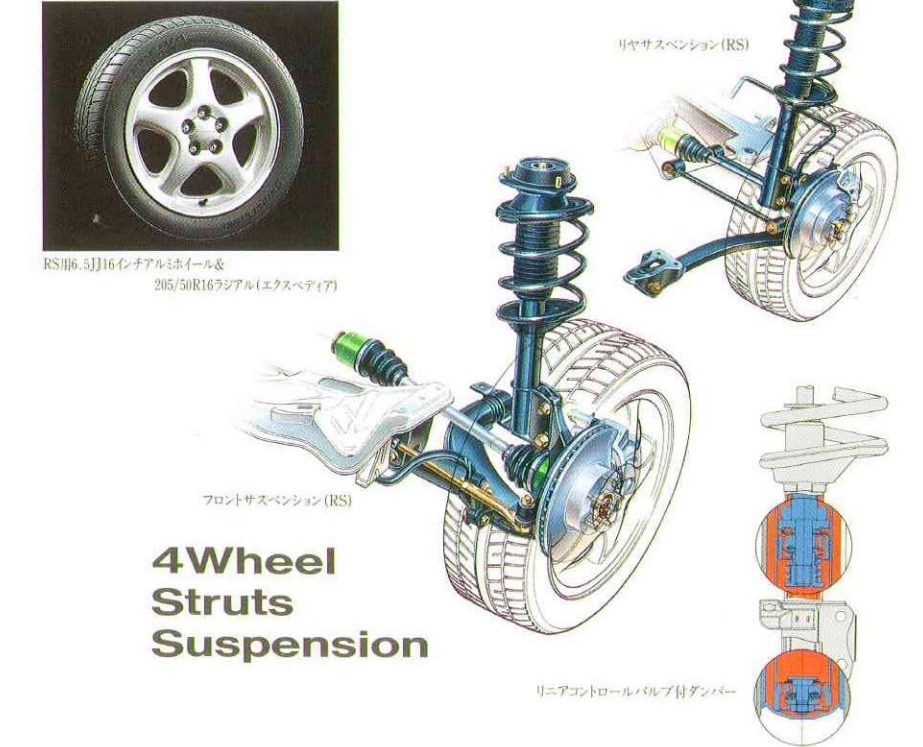
変化の少ないダイレクトな操縦安定性のために、コイルスプリング、ダンパー、ブッシュ特性を変更し車高を20mmダウン。RS専用の軽量6.5JJ16インチアルミホイール、205/50R16ラジアル(エクスペディア)も採用し、圧倒的な運動性能を実現しました。

高剛性ステアリングシステム 高速域でもがっしりとした剛性感ときわめてリニアなステアリングフィール。そして、路面との対話感に満ちたハンドリングを生み出すために、ステアリングシステムにも徹底して剛性を追求。サスペンションの熟成などとあいまって、あらゆる速度域で心地よいハンドリングを実現しています。また、全車にパワーステアリングを採用。RSとGTは、よりクイックなステアリングギヤ比とした上、エンジン回転数に加え車速も判断して常にアシスト量を最適に設定する、車速感応型油圧反力電子制御式パワーステアリングを装備しました。

ハイパフォーマンス・ブレーキシステム 制動能力はもちろん、ブレーキフィールにも十分配慮してブレーキサイズも大容量。リニアなブレーキフィールを実現しています。フロントは全車ベンチレーテッド・ディスクを採用。さらにリヤディスクブレーキ、大容量タンデム倍力装置など高品質なシステムを採用しました(Brighton, TXを除く*)。さらに、RS・GTにはフロントに2ポットキャリパー、リヤにもベンチレーテッド・ディスクを装備し、250psのハイパワーに対応した強力なストッピングパワーを確保しました。



フロント&リヤブレーキ PHOTO:RS



RS用6.5JJ16インチアルミホイール&205/50R16ラジアル(エクスペディア)

フロントサスペンション(RS)

リヤサスペンション(RS)

4Wheel Struts Suspension

リニアコントロールバルブ付ダンパー



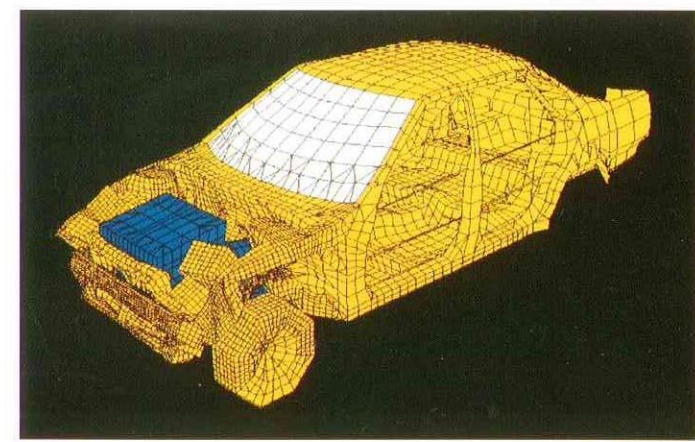
フロントサスペンション(RS)

リヤサスペンション(RS)

セイフティ&リサイクル。
乗員を守り、環境を守る。
正統セダンとしての使命と責任。

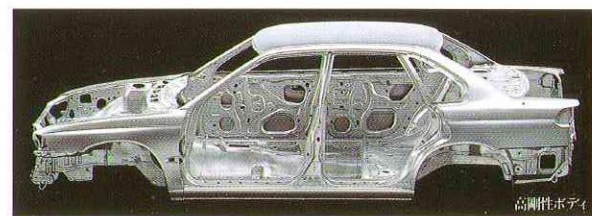
高度なパッシブセイフティ能力の確保と省資源・省エネルギーへの積極的な対応
レガシイの高度な走りの能力を最大限に楽しむためには、いかなる状況においても、安全性の確保がすべてに優先する必要があります。私たちはそう考えます。高度なアクティブセイフティ能力の確保に加え、衝突など万一のアクシデントが発生した際に、乗員のダメージを最低限に抑えるパッシブセイフティ能力の向上は、レガシイに与えられた重要なテーマのひとつでした。また、新世代のセダンとして、レガシイには省資源・省エネルギーの追求による、地球環境への配慮も欠かすことはできません。このパッシブセイフティ能力のさらなる向上と、環境保護や省資源のために、レガシイは先進テクノロジーの導入ときめ細かな配慮を実施。きわめて高度な安全性と優れた省資源・省エネルギー、リサイクル能力を確保しています。

クラッシュセイフティボディ レガシイは、94年に施行された新保安基準を実施に先駆けてクリアしました。この基準はこれまで行われてきた乗員保護対策に加え、実車による前面衝突試験を義務づけることにより、車体を含めた自動車全体の衝撃吸収能力を向上。乗員保護の一層の充実をはかるものです。試験方法は、運転席および助手席にダミー（精密な人体模型）を搭載。時速50km/hでバリアに衝突させ、ダミーの各種傷害値を計測します。レガシイは、50km/hで走行する自動車同士の正面衝突に相当するこの厳格なテストをクリアし、乗員の安全を最大限に確保するため、衝撃を効果的に吸収するボディ構造を採用しました。可能な限りクラッシュストロークを大きく取り、衝突時の居住空間への影響を最小限に抑える構造とした上、側面からの衝撃を吸収するサイドドアビームも採用。ヘッドレスト、インストルメントパネル、シートバックなどにも徹底して衝撃吸収能力を与え、新保安基準値を余裕を持ってクリアする、きわめて安全性の高いボディを実現しました。



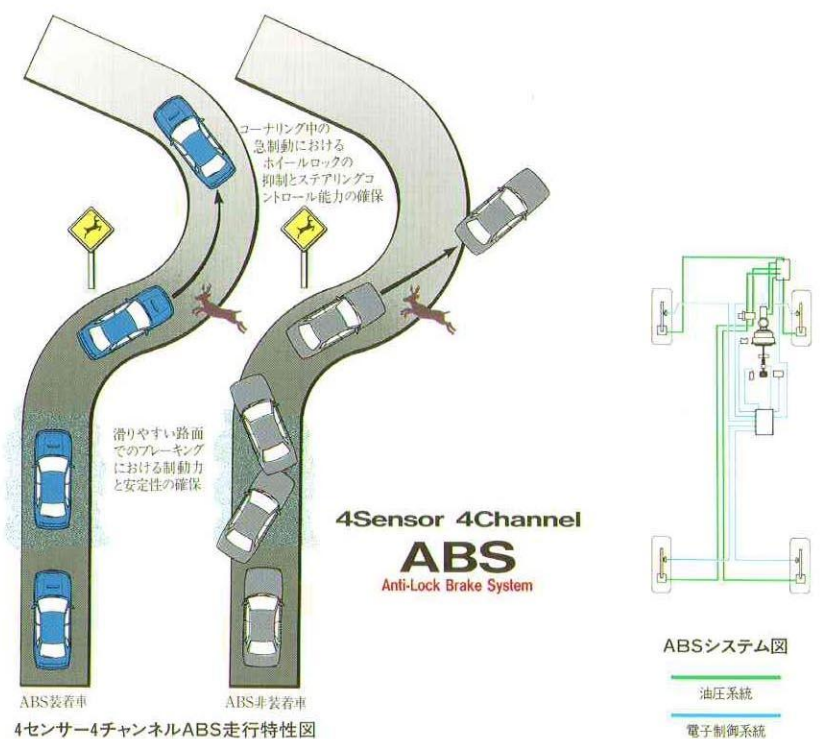
前面衝突シミュレーション図

軽量・高剛性。ハイクオリティボディ レガシイのボディは、ヨーロッパでの超高速走行まで想定し、徹底した高剛性を追求しました。主要部材の大断面化、結合部の強化、補剛材の採用により、トップレベルのねじり剛性を生み出しています。さらに、構造の最適化、材質の厳選などにより、十分な剛性を確保しながらきわめて軽量なボディを実現。レガシイの高度な走りのパフォーマンスに大きく貢献しています。



高剛性ボディ

4センサー4チャンネル制御方式ABS(4輪アンチロックブレーキシステム) 高度な走行性能は、確かな制動力があってはじめて輝きます。レガシイは強力なブレーキシステムに加え、4WDとのマッチングに優れた4センサー4チャンネル制御方式という高度なABSを採用。低μ路のブレーキングや急制動時に、つねに最適な制動コントロールを行いホイールロックによる制動力の低下を未然に防止。同時に、ブレーキング時のステアリングコントロール能力を確保します。このシステムは、4輪すべてにスピードセンサーと制御バルブを装備し、電子制御により、前輪は左右独立、後輪は左右同時に制動力を制御。さらに、AT車はE-4ATとの綿密な関連制御を行い、5MT車は減速度の検出を高度化するGセンサーを搭載しました。(全車にメーカー装着オプション)



フロントシートSRSエアバッグ 運転席に加え、新たに助手席にもエアバッグを採用。万一の事故に際し、前方向からの強い衝撃をセンサーが検知して作動。シートベルトの補助的装置としてシートベルトの働きと合わせて、乗員の頭や胸などへの衝撃を吸収します。(RS、TStopR/Brightonの2WD車、LXを除くメーカー装着オプション)
SRS=Supplemental Restraint System(補助拘束装置)

衝撃吸収構造ステアリング 衝突時にステアリングの室内への突き出しを抑えるステアリングサポートビームを全車に採用した上、ステアリングコラムにも衝撃吸収機構を内蔵。衝撃吸収タイプのステアリングホイールも全車に採用しました(エアバッグ装着車を除く)。

シートベルトシステム 安全確保に重要な役割を果たすシートベルトは前後席とも3点式ELRシートベルト*を採用。フロントシートベルトは、ショルダー部の高さを調整式とし、さらにベルトのアンカー部をシートに固定。体格を問わず、誰でも最適なポジションでシートベルトの装着が可能。また、ベルト装着時の圧迫感を軽減する電気式テンションリデューサーも装備しました(LXを除く)。後席シートベルトは、全部引き出せばELR機構が解除でき、チャイルドシートを固定する際に便利です。さらに、運転席シートベルト未装着ウォーニングランプも採用しました。*後席中央は3点式シートベルト

アクティブ&パッシブセイフティシステム 以上の装備に加え、レガシイはアクティブ・パッシブ両面でさまざまな安全装備を採用しています。

- 後続車により確実にブレーキングを知らせるハイマウントストップランプ
- 万一の時燃えにくい室内難燃化
- オートマチックの誤操作を防止するATシフトロックシステム(AT車)
- 横転時の燃料漏れを防止するロールオーバーバルブ
- 雨天時の後方視界を確保するリヤワイパー&ウォッシャー(4WD車)
- リヤドアチャイルドプルーフ



SRS Air Bag SRS=Supplemental Restraint System

ロングライフ&リサイクル スバルは日本ではじめてプレーキパッドのノンアスベスト化を実現し、20年も前から部品に材質マーキングを施すなど、積極的に環境保護や資源の有効活用に取り組んできました。レガシイは、その姿勢をより押し進め、さらなる燃費の改善、さらなる耐久性の確保、そしてリサイクル材の活用を大きなテーマとして、車のライフサイクル全体で省資源・省エネルギーを考えています。まず、エンジン機構の効率化、車両重量の低減などにより、優れた燃費を獲得し、省エネルギー化を実現。また、ボディの耐久性を高めるため、合金化溶融亜鉛メッキ鋼板、電気亜鉛メッキ鋼板などの高級部材を大幅に採用しました。さらに、PVC(ポリ塩化ビニール)アンダーコーティング、防錆ワックスの封入など、徹底した防錆対策を実施。長く乗っても変わらぬ品質を保ち続けるロングライフボディを実現しました。また、リサイクルをこれまで以上に推進するため、アンダーカバー、ベンチレーションアウトレットなどに再生材を使用したほか、バンパーなどにもリサイクルしやすい樹脂素材を積極的に採用しています。さらに、パーツを一体化して部品点数を減らし、取付点数を削減して取り外し性を向上したほか、主要部材に材質記号をマーキングするなど、リサイクル処理を容易にするための工夫を細部にわたって実施。リサイクル性をいちだんと高めています。その他にも、エアコンの冷媒にオゾン層の保護に貢献する新冷媒(HFC134a)を使用。プレーキパッド/ライニングにも非石綿のアスベストフリー素材を採用するなど、環境保全に対する十分な配慮を行っています。



サイドドアビーム
衝撃吸収ステアリング PHOTO:MOMO製
フロントシートベルトショルダーアジャスター
後席3点式ELRシートベルト
フロントシート一体シートベルトアンカー
ステアリングサポートビーム
ハイマウントストップランプ

アメニティ&クオリティ。
走りの愉しさを高める、
厳選された装備。



PHOTO:シートヒータースイッチ&ヒートッドアミラー

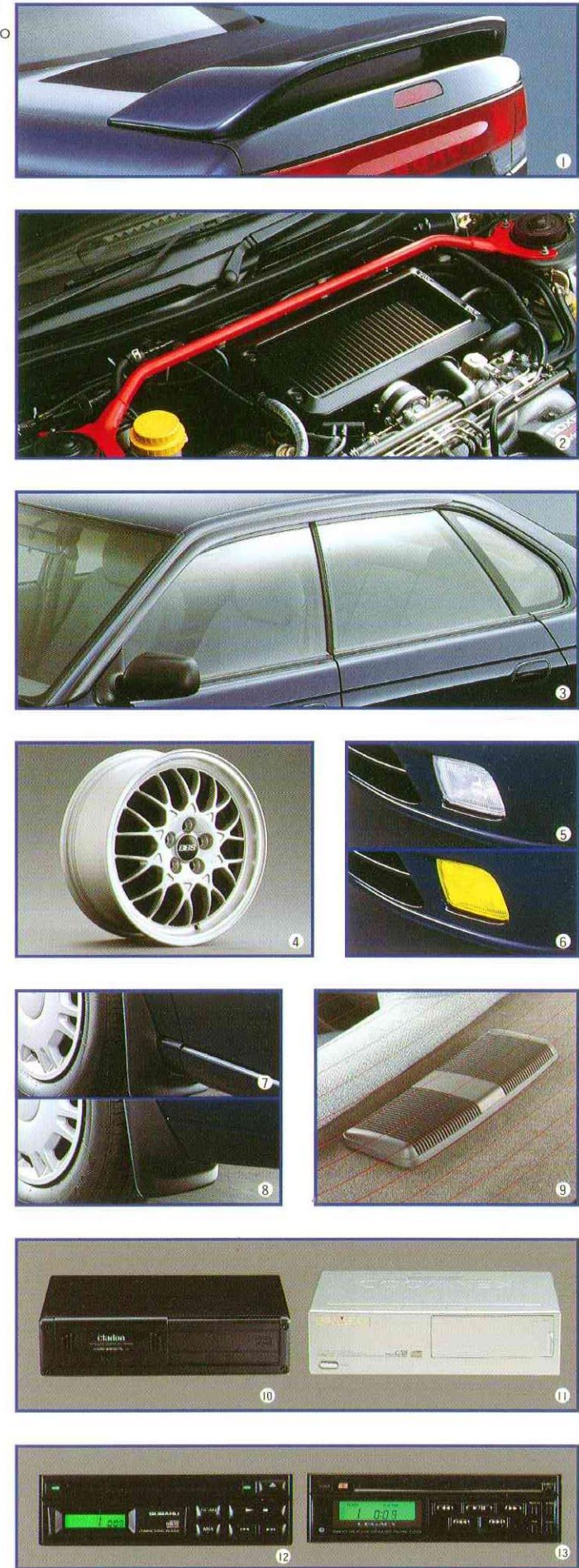
EQUIPMENT

- ①パワーステアリング 全車に標準装備。RSとGTには、車速感応型油圧反力電子制御式パワーステアリングを採用しました。
- ②チルトステアリング 全車に標準装備。ステアリングの高さを上下それぞれ30mmの幅で無段階に調整することができます。
- ③プロジェクターフォグランプ 小型で大光量。広い範囲を照射し、雨や霧など悪天候時の視認性を高めるプロジェクターフォグランプをRS、GTに採用。TStypeRにもフォグランプを装備しました。
- ④電動チルト&スライドガラスサンルーフ ルーフの開閉とチルトアップ&ダウンがスイッチ操作で行えます。さらに、直射日光を遮るサンシェードも装備しました。(RS、GTにメーカー装着オプション)
- ⑤ウインターパック 氷結したワイパーブレードを暖め作動を早めるワイパーデアイザー、雨粒や曇りを除去し後方視界を確保するヒートッドアミラー、そして運転席&助手席シートヒーターをセットにしたウインターパックをオプションで設定。寒冷地走行の安全性と快適性を大きく高めます(TS、Brightonの4WD車にメーカー装着オプション)。また、GTは、ワイパーデアイザーとヒートッドアミラーを標準装備しています(シートヒーターはメーカー装着オプション)。
- ⑥リヤワイパー&ウォッシャー 4WD全車に、雨天時にもクリアな後方視界を確保するリヤワイパー&ウォッシャーを装備。また、全車にリヤウインドウの曇りを除去するデフォグガーを標準装備しました。
- ⑦赤外線リモコンドアロック 運転席から全ドアのロックと解除ができる集中ドアロックを全車に装備。さらに、LXを除く全車にキーを差し込まずにドアのロックと解除ができる赤外線リモコンドアロックを採用。車体

- の左右どちらからでも操作できます。またRS、GTは、暗証回数通りにドアハンドルをフックすればドアロックが解除できる暗証コード式キーレスエントリー付です。
- ⑧クルーズコントロール スイッチ操作ひとつでアクセルから足を離しても一定速度を保ちます。(GTにメーカー装着オプション)
- ⑨カップホルダー インパネ中央部、オーディオパネル上に、引出し式のカップホルダーを装備。左側に向けてオフセットされて引き出され、オーディオの操作をさまたげません。
- ⑩パニティミラー 助手席サンバイザーの裏側にミラーをセットしました。(RS、LXを除く全車)
- ⑪スポットマップランプ ドライバー側、助手席側に向けてそれぞれスポットランプをセットしました。夜間に地図を見る際に便利です。(LXを除く全車)
- ⑫コイントレイ付きフロアコンソール 前席中央のフロアコンソールとコンソールボックスにそれぞれコインスペースを設置。コンソールボックスは、ケースに入れたCDを収納できるサイズを確保しました。
- ⑬リヤセンターアームレスト リヤシートにセンターアームレストを装備。後席に座る方にゆったりくつろいでいただけます。(LXを除く全車)
- ⑭サブトランク 大容量トランクの床下にはサブトランクを設置しました。ツール類や三角表示板、ワックスなどの小物をすっきり収納できます。(LXを除く全車)

メーカー装着オプションには組合せがあります。詳しくは装備表をご覧ください。

グレードアップ&スペシャライズ。
サウンドやユーティリティを
充実するアクセサリ。



- ①リヤスポイラー
- ②ストラットタワーバー
- ③ドアバイザー
- ④16インチアルミホイール(BBS)
- ⑤フォグランプ(クリア)
- ⑥フォグランプ(イエロー)
- ⑦エアロスプラッシュ
- ⑧スブラッシュボード
- ⑨空気清浄器(ビルトインタイプ)
- ⑩CDオートチェンジャー(クラリオン)
- ⑪CDオートチェンジャー(KENWOOD)
- ⑫CDプレーヤー(スバルオーディオ)
- ⑬CDプレーヤー(スバルオーディオ)

掲載写真はディーラー装着オプションの一例です。他にも多彩に用意しています。詳しくは販売店にお問い合わせください。

ACCESSORIES



PHOTO:ライトシルバー・メタリック ABS、サンルーフはメーカー装着オプション

RS 250ps のパワーと専用スポーツサスペンション。
レガシィの頂点に立つ、オンロードスポーツ。
4WD (E-4AT/5MT)



内装色:グレー

Color Variation	コスミックブルーマイカ#16	ブラックマイカ#7A	Seat Material ストリームバイアスファブリック
	ライトシルバー・メタリック#06		

2.0 BOXER 4cam 16valve
2Stage Twin Turbo

2ステージツインターボ搭載。
圧倒的なパワーとナチュラルなレスポンス。

E-4ATで250psのパワーを思うままに。
本当のグランドツーリングを存分に楽しむ。

GT

4WD (E-4AT)



PHOTO:ドルフィングレー・メタリック



内装色:グレー。*本革シートを装着した場合、木目調パネル(ATセレクトレバー部/パワーウインドウスイッチ部)が装着されます。

Color Variation	ドルフィングレー・メタリック#74	コスミックブルーマイカ#16	Seat Material オーシャンウェイブモケット
	ライトシルバー・メタリック#06	フェザーホワイト#30(受注生産)	

2.0 BOXER 4cam 16valve

自然吸気ならではのレスポンスで、
BOXERフィールを楽しむ。

TS^{type}R 痛快なパワー、俊敏なフットワーク。
スタイリッシュ・ツーリングスポーツ。

4WD / 2WD (E-4AT/5MT)



PHOTO:2WD ブラックマイカ



PHOTO:4WD ライトシルバー・メタリック

快適な装備としなやかな乗り心地に、
スポーツマインドあふれるテイストを秘めて。

TS

4WD / 2WD (E-4AT)



内装色:グレー

Color Variation

コスミックブルーマイカ#16
ブラックマイカ#7A(受注生産)
ライトシルバー・メタリック#06

Seat Material

オーシャンウェイブモケット



内装色:グレー

Color Variation

ドルフィングレー・メタリック#74
ライトシルバー・メタリック#06
コスミックブルーマイカ#16

Seat Material

ポイントモケット



2.0 & 1.8 BOXER 16valve

豊かなトルクとスムーズなフィールが
生み出す、味わい深い走り。



内装色: グレー

オーセンティックなスタイルと装備に、
1.8ℓ BOXERの快適な走り。

LX

4WD / 2WD (E-4AT/5MT)



PHOTO: 2WD ドルフィングレー・メタリック

Color Variation	ドルフィングレー・メタリック#74	コスミックブルーマイカ#16	Seat Material
	ライトシルバー・メタリック#06(受注生産)	フェザーホワイト#30	フラッシュバイオアストリコット



PHOTO: 4WD フォレストグリーンマイカ

Brighton

4WD / 2WD (E-4AT)

その名は、ブライトン。
2.0ℓ、ATのなめらかな走り心地よい居住空間。



内装色: グレー

Color Variation	ドルフィングレー・メタリック#74	コスミックブルーマイカ#16	フォレストグリーンマイカ#43	Seat Material
	ライトシルバー・メタリック#06	フェザーホワイト#30(受注生産)		ノーブルチェックファブリック



EQUIPMENT

車種	2.0 4カム16バルブターボ		2.0 4カム16バルブ		2.0 16バルブ	1.8 16バルブ	全車標準装備 外装 運転席まわり 性能 オーディオ パワー装置 内装 メカニズム 安全装備 メーカー装備オプション
	RS	GT	TS		Brighton	LX	
			TStypeR*				
	4WD 2WD	E-4AT/5MT	E-4AT	E-4AT/5MT E-4AT/5MT	E-4AT	E-4AT E-4AT/5MT	
外装	フロントグリル(○ダーククローム●クローム)	○	○	○	●	●	カラーバンパー エンブレム(○RS専用レッドエンブレム)
運転席まわり	フロントスカート裏込フォグランプ(○プロジェクター)	○	○	●	●	●	電動リモコンドアミラー(電動格納式)
	カラードドアミラー	注1	●	●	●	●	ウォッシャー連動ミストスイッチ付間けつワイパー(タイマー付)
	ヒータードアミラー		●	●	●	●	リヤウインドウデフォグガー
	フルアンダースカートの(フロント/サイド/リヤ)	●	●	●	●	●	ブロンズガラス
	リヤスポイラー	●	●	●	●	●	フロントウインドウトップシェード
	マフラーカッター(クローム)	●	●	●	●	●	
	フロントワイパーデアイサー	●	●	●	●	●	
	リヤワイパー&ウォッシャー	●	●	●4WD車	●4WD車	●4WD車	●4WD車
	アルミホイール(○16インチ○15インチ●14インチ)	○	○	○	●	●	チルトステアリング
	フルホイールカバー	○	○	○	○	○	○
タイヤ(○205/50R16 87V(エクスペディア)■205/60R15 91H(○195/60R15 88H○195/65R14 89S●185/70R14 88S))	□	■	◎	○	○	○	デイトナインナーミラー
本革巻ステアリングホイール(○MOMO製)	注2	○	○	○	●	●	ATセレクトインジケータ(AT車)
本革巻シフトノブ/セレクトレバー	●	●	●5MT車				半ドア図形表示モニター
本革巻ハンドブレーキレバー							運転席シートベルト未装着ウォーニングランプ
イグニッションキー照明	●	●	●	●	●	●	燃料残量ウォーニング
エアコン(○フルオート)	○	○	○	○	○	○	イグニッションキー連動ライトオフ
パッシュ式空調コントロールパネル	●	●	●	●	●	●	イグニッションキー抜き忘れウォーニングブザー
CDプレーヤー一体100W高機能オーディオ(100Wハイパワーアンプ・AM/FMマルチ電子チューナー・フルジックコントロールカセットデッキ・CDプレーヤー・CDチェンジャーコントロール)		●					サンバイザー
100W高機能オーディオ(100Wハイパワーアンプ・AM/FMマルチ電子チューナー・フルジックコントロールカセットデッキ)	●	●	●	●	●	●	シガーライター
AM/FMマルチ電子チューナー・カセットデッキ							トランク&フューエルリッドオープナー
アンテナ(○パワーアンテナ+ダイバシティアンテナ○パワーアンテナ●ビームアンテナ)	○	◎	○	○	○	○	
スピーカー(○6スピーカー●フロント4スピーカー)	○	○	○	○	○	○	
パワーステアリング(○車速応応油圧反力電子制御式●エンジン回転数感知型)	○	○	○	○	○	○	
赤外線リモコンドアロック(○暗証コード式キーレスエントリー)	○	○	○	○	○	○	
シート材質	ストリームバياس ファブリック	オーシャンウェーブ モケット	オーシャンウェーブ モケット	ポイント モケット	ノーブルチェック ファブリック	フラッシュストライプ トリコット	
ハイサポートシート(○スポーティバケット)	○	●	○	●	●	●	
運転席電動パワーシート(スライド/チルト/リクライニング)		●					
シートリフター(運転席)		●電動					
前後調整式ヘッドレスト(運転席)		●					
6/4分割可倒式トランクスルー	●	●	●	●	●	●	
リヤセンターアームレスト	●	●	●	●	●	●	
シートバックポケット(助手席)	●	●	●	●	●	●	
スポーツマップランプ	●	●	●	●	●	●	
パニティミラー(助手席)	●	●	●	●	●	●	
フロアカーパー(○カットバイル●ペロアニードル)	○	○	○	○	○	○	
ドアステップランプ	●	●	●	●	●	●	
サブランプ	●	●	●	●	●	●	
フルタイム4WD	●	●	●4WD車	●4WD車	●4WD車	●4WD車	
リヤビサスカスLSD	●	●	●	●	●	●	
ATパワーモードスイッチ&スノーホールドモードスイッチ	●AT車	●	●AT車	●	●	●AT車	
フロントベンチレーテッドディスクブレーキ(○2ポットキャリパー付)	○	○	○	○	○	○	
リヤディスクブレーキ(○ベンチレーテッド)	○	○	○	○	注3	注3	
RS専用スポーツサスペンション	●	●	●	●	●	●	
フロント合わせガラス	●	●	●	●	●	●	
フロント3点式ELRシートベルト	●	●	●	●	●	●	
フロントシート一体シートベルトアンカー	●	●	●	●	●	●	
フロントシートベルトショルダージヤスター	●	●	●	●	●	●	
フロントシートベルト電気式テンションリデュサー	●	●	●	●	●	●	
後席3点式ELRシートベルト(チャイルドシート対応機構付・2名分)	●	●	●	●	●	●	
ハイマウントストップランプ	●	●	●	●	●	●	
サイドアビーム&ステアリングサポートビーム	●	●	●	●	●	●	
ABS(2WDはABS+TCS)	▲	▲	▲(2WD車は受注生産)	▲(2WD車は受注生産)	▲(2WD車は受注生産)	▲4WD車	
ABS+サンルーフ	▲	▲					
ABS+LEGACYリアルフォーカスサウンドシステム	▲						
ABS+前席エアバッグ+クルーズコントロール	▲						
ABS+ウインターパック*1				▲4WD車(受注生産)	▲4WD車(受注生産)		
ABS+シートヒーター+LEGACYリアルフォーカスサウンドシステム+本革シート*2	▲						
ABS+ウインターパック*1+前席エアバッグ				▲4WD車(受注生産)	▲4WD車(受注生産)		
ABS+シートヒーター+前席エアバッグ+クルーズコントロール+LEGACYリアルフォーカスサウンドシステム+本革シート*2	▲(受注生産)						

▲印はメーカー装着オプションです。
*1:ウインターパックは前席シートヒーター、ワイパーデアイサー、ヒータードアミラーのセットです。
*2:本革シートは木目調パネル(ATセレクトレバー部、パワーウインドウスイッチ部)とセットです。本革シートは一部合成皮革を使用しています。
◆受注生産につきましては納期に時間がかかることがありますので、詳しくは販売店にお問い合わせください。

SPECIFICATIONS

車名・型式	スバル・E-BD5								スバル・E-BD3			スバル・E-BD4				スバル・E-BD2	
	4WD				2WD				2WD		2WD		2WD		2WD		
	2.0 4カム16バルブターボ		2.0 4カム16バルブ		2.0 16バルブ		1.8 16バルブ		2.0 4カム16バルブ		2.0 16バルブ		1.8 16バルブ		1.8 16バルブ		
車種	RS		GT		Brighton		LX		TS		Brighton		LX				
	E-4AT		5MT		E-4AT		E-4AT		E-4AT		5MT		E-4AT		5MT		

寸法・重量	スバル・E-BD5								スバル・E-BD3			スバル・E-BD4				スバル・E-BD2	
全長(mm)									4595								
全幅(mm)									1695								
全高(mm)	1385											1405					
室内長(mm)									2010								
室内幅(mm)									1415								
室内高(mm)	注1								1155								
ホイールベース(mm)									2630								
トレッド(前)(mm)	1465											1460					
トレッド(後)(mm)	1460											1455					
最低地上高(mm)	140											160					
車両重量(kg)	注2	1370	1330	1370	1280	1250	1280	1250	1240	1210	1210	1170	1210	1190	1170	1120	
乗車定員(名)	5																
車両総重量(kg)	注2	1645	1605	1645	1555	1525	1555	1525	1515	1485	1485	1445	1485	1465	1445	1395	

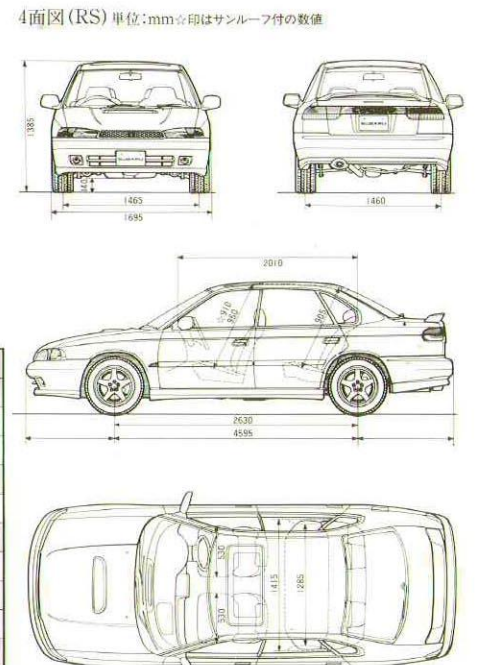
性能	スバル・E-BD5								スバル・E-BD3			スバル・E-BD4				スバル・E-BD2	
最小回転半径(m)	5.5								5.4			5.3					
燃料消費率(km/ℓ)	10・15モード燃費(運輸省審査値)		9.4	10.4	9.4	10.2	12.2	10.2	11.0	11.2	13.2	10.8	12.4	10.8	11.4	11.6	14.0
	60km/h定地走行燃費(運輸省届出値)		16.8	17.3	16.8	17.8	18.9	17.8	18.4	18.6	19.3	19.4	21.0	19.4	20.0	20.3	21.7

ステアリング	ラック&ピニオン															
歯車形式	ラック&ピニオン															
ギヤ比(オーバーオール)	15								16.5							
懸架装置	ストラット式独立懸架															
前輪	ストラット式独立懸架															
後輪	ストラット式独立懸架															
制動装置	2系統油圧式(倍力装置付)															
主ブレーキ形式	ベンチレーテッドディスク															
前ブレーキ	ベンチレーテッドディスク															
後ブレーキ	ベンチレーテッドディスク				ディスク				リーディングトレーリング 注3				ディスク			
駐車ブレーキ形式	機械式後2輪制動															

*TStypeRの2WD 5MT車は受注生産となります。納期に時間がかかる場合がありますので、詳しくは販売店にお問い合わせください。■以下のメーカー装着オプションを装備した場合、次のように変わります。(注1)室内高:サンルーフ付は30mm。(注2)車両重量:車両総重量:ABS付は+10~30kg、サンルーフ付は+10~20kg、前席エアバッグ付は+10kg。(注3)後ブレーキ:Brighton、LXのABS(2WD)はABS+TCS装着車はディスクブレーキ。■モード走行時における燃料消費率の表示は、順次「10モード」から「10・15モード」に切り替わります。「10・15モード」は都市内高速走行等が加味されているため、同じ車両で測定した場合「10モード」より平均的には10%程度高い値(自工会調べ)となります。なお、これらの燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、運転条件、習慣及び整備状況等により燃料消費率が異なってきます。

型式	EJ20			EJ18	
	2.0 4カム16バルブターボ	2.0 4カム16バルブ	2.0 16バルブ	1.8 16バルブ	
種類	水平対向4気筒				
内径×行程(mm)	DOHC ターボ			DOHC	
総排気量(cc)	DOHC ターボ			SOHC	
圧縮比	DOHC ターボ			SOHC	
最高出力(ネット)(ps/rpm)	DOHC ターボ			SOHC	
最大トルク(kg-m/rpm)	DOHC ターボ			SOHC	
燃料供給装置	EGI* (マルチポイント・インジェクション)				
燃料タンク容量(ℓ)	60				
燃料種類	無鉛プレミアムガソリン			無鉛レギュラーガソリン	

変速比・減速比	4WD								2WD							
	2.0 4カム16バルブターボ		2.0 4カム16バルブ		2.0 16バルブ		1.8 16バルブ		2.0 4カム16バルブ		2.0 16バルブ		1.8 16バルブ			
変速機形式	E-4AT				5MT				E-4AT				5MT			
変速比(第1速)	E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速		E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速	
変速比(第2速)	E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速		E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速	
変速比(第3速)	E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速		E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速	
変速比(第4速)	E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速		E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速	
変速比(第5速)	E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速		E-4AT:前進4速		後退1速		5MT:前進5速		後退1速	
変速比(後退)	E-4AT:前退1速		後退1速		5MT:前退1速		後退1速		E-4AT:前退1速		後退1速		5MT:前退1速		後退1速	
減速比	E-4AT:前退1速		後退1速		5MT:前退1速		後退1速		E-4AT:前退1速		後退1速		5MT:前退1速		後退1速	



お問い合わせは

LEGACY LEGACYとは英語で大いなる伝承物の意。その名の示す通り、水平対向エンジン、乗用4WDシステム等、スバルの伝統的な技術を受け継ぎながら、それを新時代にに向けて熟成・洗練し続ける車という意味を込めたネーミングです。

スピードはひかえめに、安全はスバルの願い。シートベルトをしめて安全運転。



富士重工業株式会社

東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル(〒160)

国内営業本部マーケティング推進部94A-47(94.10)©1994

●スバルのことならフリーダイヤル0120-052215